



種高魂

学校PR誌 No.3

平成29年12月20日 発行

～明るく生き生きと活力に満ちた種市高校～

光る

創造力豊かに
キラリと光る

育てる

あたたかく
生徒を育てる

応える

すべてのニーズに
しっかり応える

○Happiness!夢の国を創ろう～第48回種高祭～○

10月14日(土)、15日(日)の2日間、本校で文化祭が行われました。1年普通科は縁日企画、2年普通科は食堂と軽食喫茶を運営、3年普通科はシアター喫茶とお化け屋敷で、来場者をもてなしました。海洋開発科は潜水体験や模擬店販売を行い、多くの方を楽しませました。ステージ発表では、吹奏楽部の演奏や音楽選択者による発表、百人一首大会、海外研修参加者による報告などが行われました。また、展示部門では、企業訪問や就業体験の報告をはじめ、総合学習、書道、家庭科、英語科、理科、社会科などの学習成果物が展示され、来場者が熱心に見入っていました。



2Aの食堂は、ガパオライス、担々麺、そば、ナンカレーなど、ひと手間かけた料理が大好評でした!



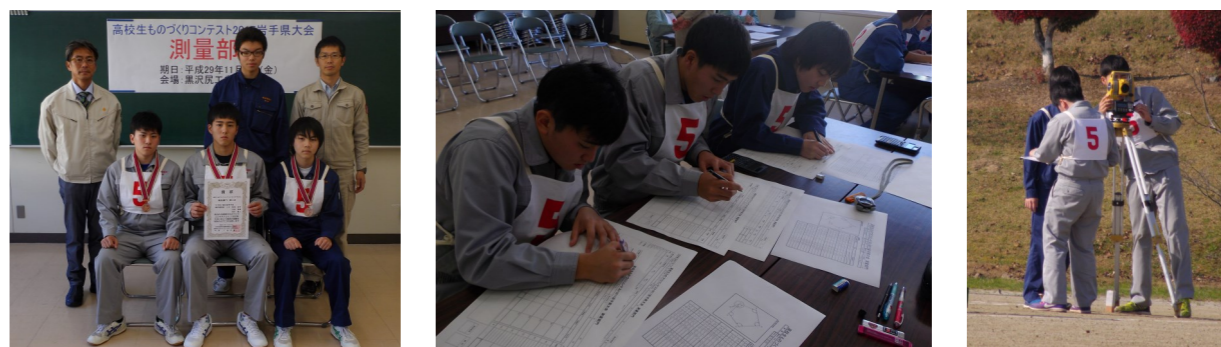
○清掃活動で感謝を伝えたい～地域貢献活動～○

3年生普通科(50名)が、10月27日(金)に洋野町内にある公共施設や介護施設、教育施設を訪れ、清掃活動を行いました。生徒たちは、日頃お世話になっている地域の方々への感謝の気持ちを込め、清掃に取り組みました。活動を通し、生徒たちは様々な世代の方々とのふれあい、地域に積極的に関わることの大切さを再認識しました。



○3位入賞!～ものづくりコンテスト～○

中村竜也さん(海洋開発科2年)、吹切亮介さん(同2年)、向井遼人さん(同1年)、栗村魁さん(同1年)が、11月3日(金)に黒沢尻工業高校(北上市)で開催された「高校生ものづくりコンテスト2017岩手県大会」に出場し、測量部門で第3位を獲得しました。測量部門には県内の高校5校が参加し、日頃の授業や実習で培った技術を競いました。



○介護を学ぶ～介護体験～○

11月17日(金)に本校体育館で介護体験授業が開かれ、3年普通科の生徒50名が介護について学びました。生徒は5つのブースをまわり、特別養護老人ホーム見心園(青森県階上町)の職員から、それぞれ介護について学びました。福祉車両体験ブースでは、車イスに乗ってリフトを体験し、高齢者体験ブースでは疑似体験セットを装着して杖歩行や衣類着脱に挑戦しました。また、介護される気持ちを知ろうブースでは、おむつ交換を体験し、口から食べる幸せ体験ブースでは、ソフト食を試食し食事の介助について学びました。そのほか、リハビリブースでは高齢者のリハビリ体操を体験しました。こうした実体験を通し、生徒は介護される側の気持ちを知り、介護について理解を深めることができました。



○芸術鑑賞○

11月20日(月)にセシリアホールにおいて狂言鑑賞会が開かれ、「盆山」と「棒縛」を鑑賞しました。狂言師によるワークショップも開かれ、代表生徒6名が狂言を体験し、立ち振る舞いや発声を学びました。喜劇の世界に引き込まれた会場は、大きな笑いに包まれていました。



○角浜小より感謝状○

11月に、角浜小学校より「ありがとうカード」を頂きました。角浜小学校で行った奉仕活動に対するもので、大きな励みとなりました。海洋開発科の奉仕活動班は、洋野町や周辺地域の小中学校や施設で、草刈り作業などの奉仕活動を行っています。

